

## 2017 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 多摩市立瓜生小学校 ] 担当教諭名 [ 貝山 賢治 ] ( 6年1組 41名 )

相手国・地域 [ マラウイ ]

海外学校名 [ MATITI Primary School & Mgwangwa Primary School ] 担当教諭名 [ 櫻井 里奈(JICA) ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	海外の国と交流し、理解を深めよう。	約20

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	お互いの文化を伝える
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	文化の違いを理解し、お互いを知ろう！



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
知らない地域の国の文化を知ることができた。	年度末の多忙な時期に行う内容が多いこと。

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
他国を理解し、とくに宗教や考え方の違いについて寛容になった。	子供と同じです。子供たちの写真を見て素敵な笑顔を見て、その思いがますます大きくなりました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	5月	お互いの文化を知るために調べ学習をする。	他国、特にアフリカ地域に対する見方が変わってきた。	総合
共有 テーマ学習	10月	何について書くかについての相談をする。 文化の違いを連絡し合う。	子供達の写真を見て、子供一人一人が活動に前向きになった。	総合
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	お互いの気持ちを伝え合う。 (現地の情勢が不安定なため、あまりできませんでした。)	積極的に文化を伝える動きが出てきた。	総合
創造 壁画制作	12月	絵を描く。	その違いを絵で表現しようとする動きが実行委員に出てきた。	総合
評価 振り返り 自己評価	3月	活動を振り返る。	自分達の描いた絵が届いたことがとても嬉しかったようです。さらに、新しく書いて戻ってきたことに嬉しさを感じています。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	読んで字のごとく、自国の文化を理解しようとした。
異文化を理解する力	5	他国の文化の違いについて、話しぶりが変わった。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	自発的に調べ学習を始めていた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	2	相手国情勢が不安定なため、難しかった。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	クリティカルシンキングは行っていないので、難しい。
主体的に考え行動する力	4	自発的に調べ学習を始めていた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	友達と共々にいままでかかわりのなかった子ども活動できた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	思いを絵に描こうと子供が動いた場面。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	3	振り返り活動として行った場面。